

ありが隊新聞

第148号 令和7年8月28日発行

編集 望月ひとみ

於保樹

於保美里

山本亜矢

望月ひとみ

今月で望月はありが隊を卒業します。

お世話になりました。

来月からは3名体制。農業&林業を中心活動していきます。



モチコの天龍やんやんやんやん

（最終回）文 望月ひとみ

お盆が明けても残暑厳しい今日この頃。良く寝、よく食べ、お元気でお過ごしでしょうか。さて、この新聞を書くのも今回で最後。なかなか感慨深いです。本当は手書きで新聞や通信を個人的に出しにくいくらい書くのは好きなので、（読んでる方には苦痛かもしれないが）楽しませていただきました。月一回のこの分量で伝えたいことを書くのは、かなりネタや文章をしほらなければならず大変でした（歴代協力隊でもたぶん少数派）。読んでいただき有難うございました。当コーナーのタイトルの理由を最後にお伝えします。さかのぼること二年前の十月、坂部の秋祭りに伺った際、儀式中の祝詞の最後に「やんや」という部分があるのを聴きました。「やんやんや」とよく書いてあります。この「やんや」はここからきているのかと感動し、「やんやんや」とにぎわう天龍村をめざし、お役にたてるよう活動しようという思いを込めました。ただ、今となつては、前号でも書きましたように、にぎわいを求めるかを第一に考へるべきと思います。自ずと同じ思いの人たちが集まるような取り組みをしていきたいです。種と肥料を村で自給でき、いていたりです。こんなこの地に合った食べ物を育て食し、森と川といきものを大事に。三年間ありがとうございました。今後



掛け踊り様子



郁文館グローバル高校交流の様子



林業

七月末で下草刈り・草刈りの仕事が終わり、八月より村内での間伐を進めていきました。一ヶ月程、空いていたからかチェーンソーを使う際も変に緊張していました。思うように体が動かず疲れてしましました。山師の体を作らねば。頑張ります。

地域交流

八月はお盆の行事、高校生対応などと大勢の来客があり、お盆前後は人が集まるなど感じました。今年も、お盆の掛け踊りは当日・前日に協力を仰ぎなんとか終えることができました。毎年ですが、掛け踊りは練習時間や合わせることができるうちに、その場しきかなど感じてしまいます。自分自身も、本番で歌詞を忘れたり、動きを間違えたりとうまくいかず不完全燃焼が否めないです。来年こそはこまめな連絡を取取り合い、練習の機会を設け上達した姿を見せたいです。東京から郁文館グローバル高校の学生十五名程が来ました、竹の破碎や薪割り、お祭りや暮らしのお話交流会を行いました。中には、真剣に話を聞き興味を持つて質問してくれたりして嬉しい気持ちになりました。来てくれる方の半が、興味を示すような交流・雰囲気を作り出すことはできないだろうか？難しいな。

於保樹の活動報告

【お茶PR販売会】

長野県庁、飯田合同庁舎でのお茶の販売会に参加させていただきました。職員の方はもちろんですが、一般のお客様にもご来場いただけました。試食や試飲があると皆さん手に取りやすいのか、多くの方にご購入していただき本当にありがとうございます。天龍村のこと、南信州で生産しているお茶のことが少しでも伝えられたら嬉しいです。

【農林業公社にて】

紅茶用茶葉の収穫をしました。といつても、私は後ろの袋を持つてついて歩いただけですが。二人用の機械を先に見ていたせいか、一人用の機械は思つていたせいか、コンパクトなんだな、といたずら印象です。和紅茶として多くの方に味わつていただけることを願っています。本当は収穫より、草刈りとツル取りのほうが大変だつたんですけどね。草はさくほど伸びていな不思議。



話だけは聞いていた、ていざなすの本物を初めて手に取ることができました。うん。でかいですね。なす大好きなのでたくさん食べられるのは嬉しいのですが、本体の大きさに比例した棘の鋭さと大きさはどうにかならないものかと思っています。



↑収穫直前のシイタケ



↑穂が垂れてきた稻

○田んぼ

イネの穂がだいぶ垂れました。除草と水管理がうまくいかず、ヒエなどの雑草が入つたり、畔周りの草刈りが追い付かなかつたりと反省だらけですが、収穫が見えてきてとても嬉しいです。あと一ヶ月、気を抜かずに日々の見回りをしていきたいです。

○畑

エゴマの除草をしています。雑草にまみれて大変なことになりますが、幸いなことにエゴマは無事です。ひょろひょろの苗を植えたところも大きく枯れることなく育つてくれています。早く救出しなければ、、、。

○シイタケ

七月の下旬からハウスの設営を始めて、八月上旬にハウスが完成しました。そして先日ついにシイタケを収穫することができます！菌床作りからここまで、技術面を教えて頂いたり、ハウスづくりを先導してくださつたりして助けてくださつた方々に本当に感謝です！三月に作った菌床が千個と少しある中で、今シイタケを出せるよう袋を破った菌床が一六〇個というところです。シイタケの栽培は始まつたばかり。ここからシイタケを継続的に出せるようにしていきたいので、栽培方法を教えてもらいながら、菌床の様子を観察しながら、日々頑張っていきます。

○伝統芸能

お盆の行事である、掛け踊りが八月十四日に行われました。知りや東京などから、おきよめ祭りにも来てくれるメンバーが参加し、交流を深めることができました。私は去年に引き続き二回目の参加で、「やっこ」という役で踊りました。出来はまだまだまた練習して来年も参加したいと思います。